

「令和4年度品目団体輸出力強化緊急支援事業」のうち 「日本産果実マークに偽造防止処理を施したシールを活用した 日本産青果物宣伝事業」に関する会社概要及び企画内容



日本流通管理支援機構株式会社
2023年7月4日

会社概要

会社概要

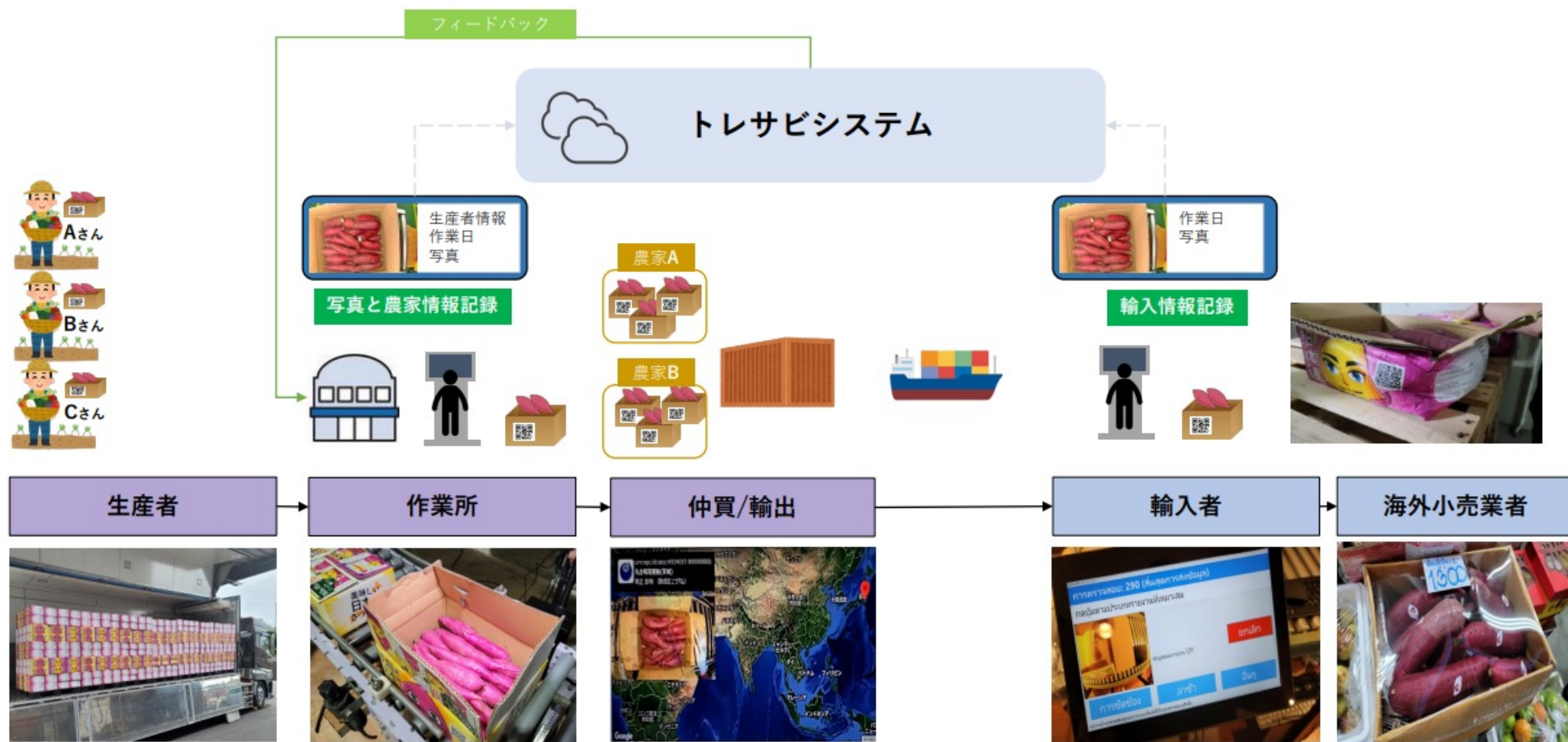
「偽造防止シールを活用した日本産青果物宣伝事業」について日本流通管理支援機構株式会社が実施いたします。

項目	内容
法人名	日本流通管理支援機構株式会社
設立	令和2年1月15日
代表取締役社長	佐野 正登
担当責任者	数田 陽子
所在地	東京都世田谷区北沢2-30-8 クレセント下北沢2F
ホームページ	https://jdmsso.co.jp/
連絡先	support@jdmsso.co.jp
TEL	+81 (03)-6869-6853

■沿革

- 平成29年5月 一般社団法人日本流通管理支援機構を設立
- 平成29年6月 正規品認証／流通管理ソリューション偽造防止タグHiddenTag®の提供開始
- 令和元年7月 ラベルフォーラム2019出展
- 令和元年9月 輸出促進ロゴマーク「おいしい(oishii)」タグ提供開始
- 令和2年1月 一般社団法人日本流通管理支援機構より事業を引き継ぎ、日本流通管理支援機構株式会社設立
- 令和3年6月 令和2年補正予算 分野・テーマ別の海外販路開拓等への強化事業「偽造防止シールを活用した日本青果物宣伝事業」にて委託事業者として偽造防止シール提供開始
- 令和4年6月 令和3年補正・令和4年「日本産果実マークに偽造防止処理を施したシールを活用した日本産青果物宣伝事業」にて委託事業者として偽造防止シール提供開始
- 令和4年6月 令和3年度補正「大規模かんしょ輸出確立実証事業」のトレーサビリティ部会に参加

「大規模かんしょ輸出確立実証事業」のトレーサビリティ部会に参加



企画内容

偽造防止技術シールとは？

偽造防止技術シールとは、「日本産果実マーク」に偽造防止技術（HiddenTag®）を施し、あわせて日本産果実の情報を載せたシール（以下セキュリティタグ）です。

この加工により、このセキュリティタグを添付した青果物は「日本産（日本ブランド）の青果物」であるという強い証明と偽物排除の対策になります。

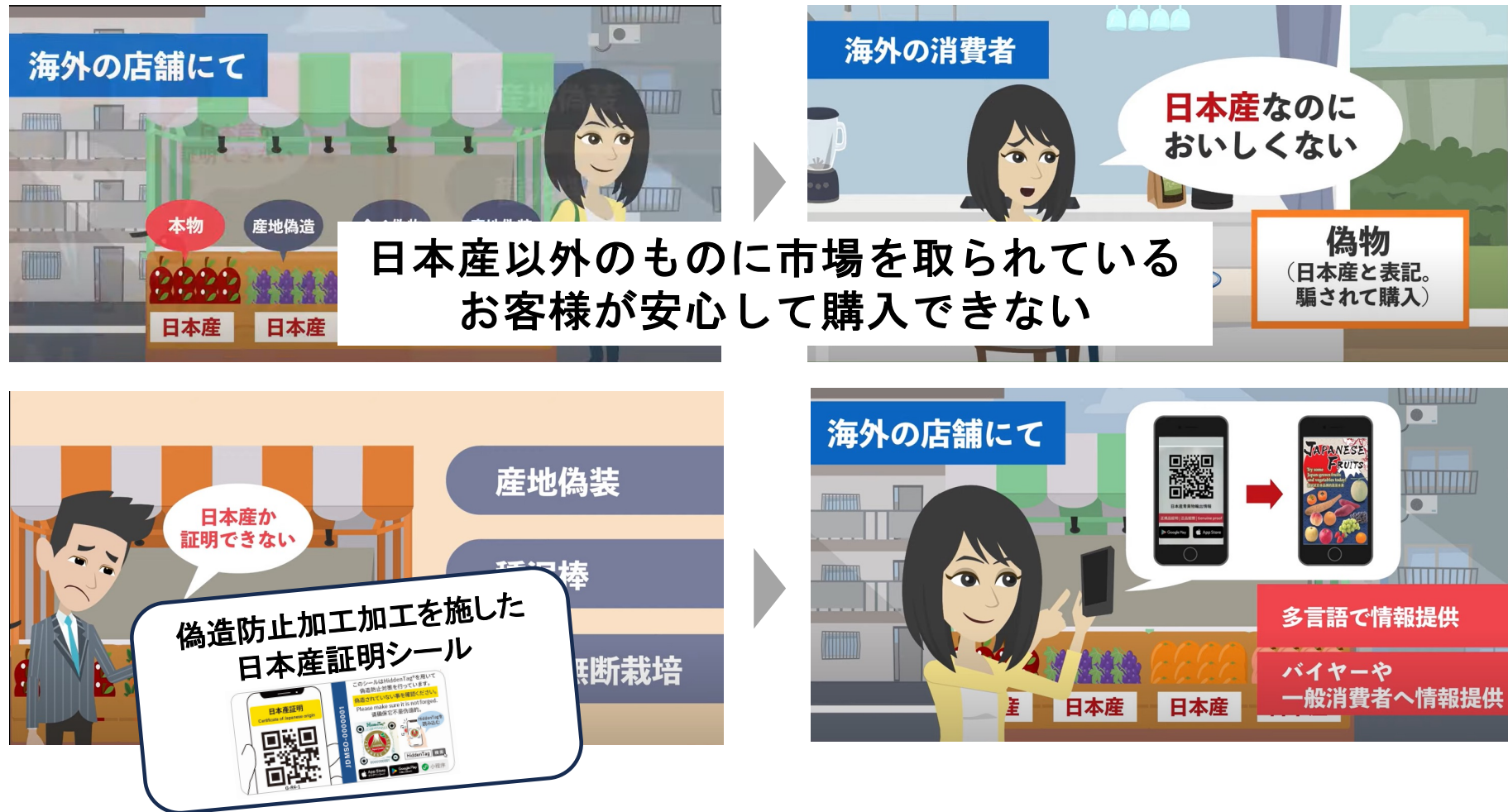


■偽造防止技術シール（セキュリティタグ）の特徴

- 全世界650社以上で採用される偽造防止技術（HiddenTag®）を使用
- 日本産証明とPR（情報提供）を同時に実現
→今回のセキュリティタグには、偽造防止技術（HiddenTag®）とPR機能（QRコード）を記載
- HiddenTag®とQRコードはそれぞれユニークな番号を持つので、同じものは存在しない
- 再利用ができないVOID素材を採用
→タグの素材ははがすと痕跡が残り、再利用することができないVOID素材を採用



本企画の目的



【企画内容】 タグを使った情報配信 & 産地証明

日本産青果物の情報・旬など

青果物に偽造防止技術を施したQRコードつきシールを張り付ける事で世界の消費者、バイヤー様に多言語で情報を伝えます。



情報提供部分
日本産果実の販促アピールが可能



偽造防止部分
万が一の際、日本産証明が可能

※シールのデザインは変更する可能性があります。



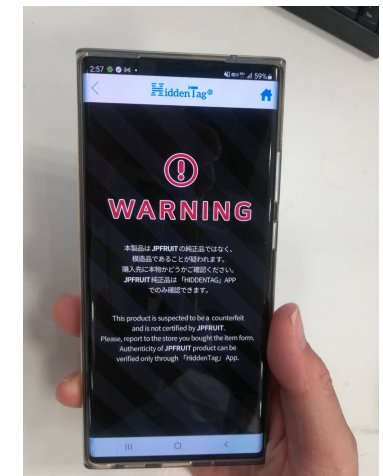
指定サイトへの誘導

QRコードのLPは多言語対応（中・英・日）、日本産青果物の説明や旬の時期等が記載されている専用アプリですぐに日本産かどうかの確認ができ、特別な検査や書類を揃えなくてもある程度の証明は可能

日本産証明に時間と手間をかけることなく、お客様にも迷惑をかけることなく流通をスムーズに行える

偽造防止 & 産地証明

QRコードタグは簡単にコピー可能です。PRの為に作ったシールを海外の悪意のある人が、コピーや改ざんを行わないようにHiddenTag®にてタグ自体の偽造防止を行います。改ざんが難しい技術なので、偽造品流通の抑止力となります。

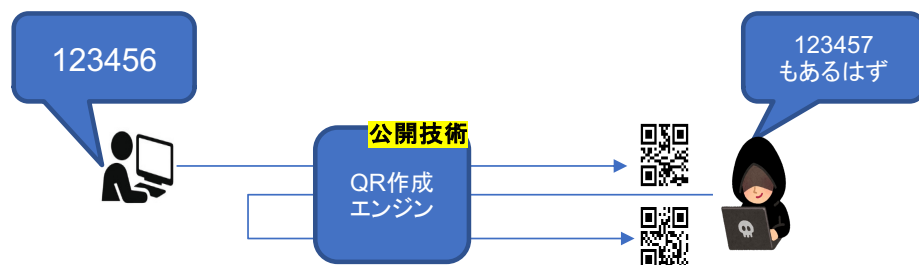


AI監視により偽物と判断した場合自動的に警告ページを表示

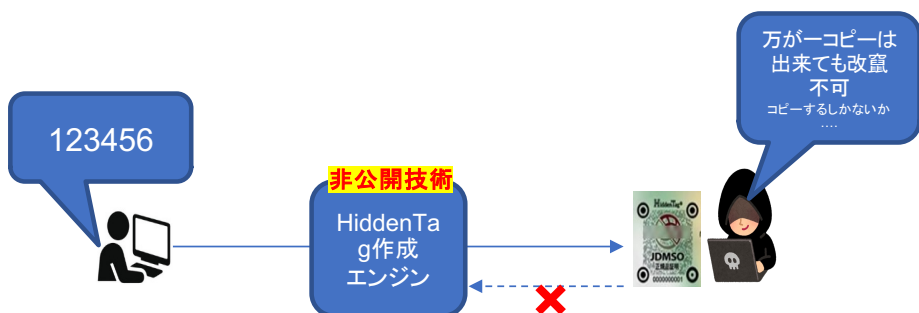
補足：偽造防止部分について

改竄が出来ない特殊技術

非公開の技術で偽造防止タグを作成します。QRと違い誰もが自由に作る事が出来ない為、改ざんができません。



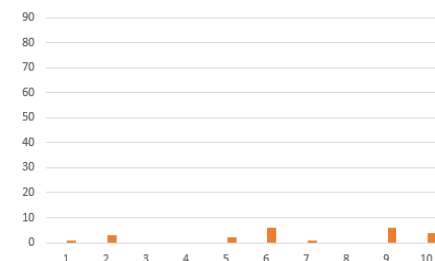
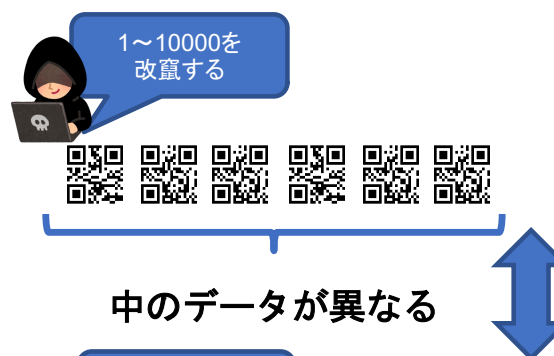
コピー&改竄（かいざん）が可能



改竄がとても難しい

コピーより怖い「改ざん」

改竄ができるとシリアルを予測されアクセスログが滑らかに。改善できない場合、1個を複製する事になりログに隔たりが。



※アクセス回数だけでなくGPSや端末など複数の要因を用いて検証する

【実施方法】 全体の流れ



Q.万が一偽造された時は？

A.システムが検知し、消費者やバイヤーに警告を表示します。

改ざんが不可能であり、偽物取扱い業者は同じタグを大量につくり貼り付けます。

しかし、タグのデータは改ざんされたものではない同じ内容がコピーされたものなのでアクセスログに偏りや矛盾を検知します。

すると即時自動で利用者に通知を行います。その場合は生産者や日本青果物輸出促進協議会と状況を共有し、対応策の一つとしてそのタグを無効化/または警告表示に切り替えます。大量に造られた偽造タグは即時に効力を失い、仕入れ先の特定ができ、偽物の流入を防ぐことができます。

【今後の拡張案】種別や事業者単位での管理

産地や青果物の種類などの単位で、より詳細な情報を掲載する事も可能です。
種別や事業者単位で区切ったり、もっと細かく生産地単位で情報を配信する事も可能です。
またアクセスログなどを集積する事も可能です。



りんご事業者

みかん事業者

もも事業者

画像はイメージです

ここに弊社が用意する
HiddenTag®の使い方
等に関する説明

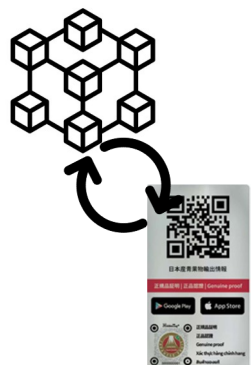


促進協議会は管理画面から
QRコードをスキャンした時のページの
内容を変更する事が出来る。(日・英・中)

【今後の拡張案】

今後、このような拡張を行う事も可能です。

トレーサビリティ情報付与 (ブロックチェーン等)



ブロックチェーン等の技術が進歩していますが、記憶媒体がQRコードではそれ自体を偽造される可能性があります。弊社タグに、ブロックチェーン上のトレーサビリティを乗せて公開する事も可能。

流通管理・アクセス解析 (タグを管理するだけ)

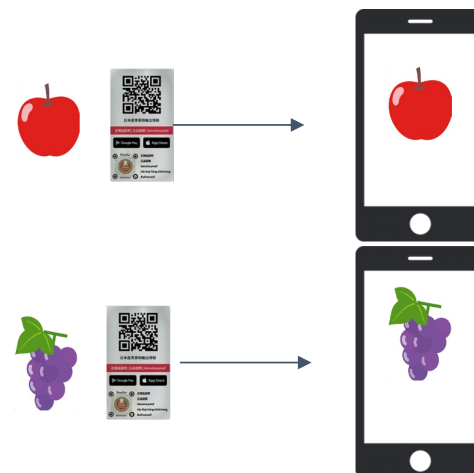
※この情報は国内データセンターにて保管



タグ情報に青果物の種類や、出荷先国、または貼付け企業などの情報を付与する事で、どのタグからアクセスされたか？等といった情報が取得できます。

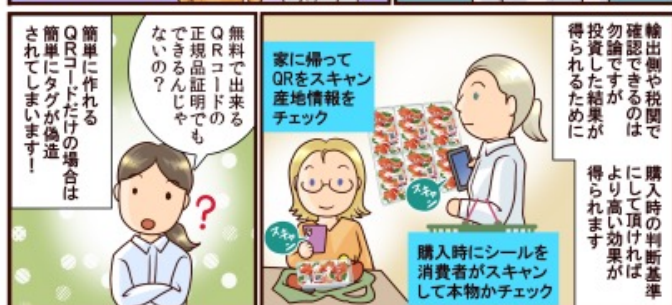
QRコードをスキャンした後は、特設サイトに誘導する事でマーケ可能です

情報提供&産地情報



生産者単位や青果物単位など、表示する内容を切り分ける事が出来ます。

またタグが繰り返し使用されないように、年度を区切って無効化する事も可能です。



偽造防止加工付き「日本産果実マーク」シールセキュリティタグの利用方法



<https://youtu.be/OvTBkEm1KTs>

※動画リンクを掲載しているためサムネイルの画像がぼやけていますが、
上記と同じ説明動画はこちらのQRコードよりご覧になっていただけます。



YouTube